香北いきいき合衆国＆香美市健康まつり

１０月２３日、アンパンマンミュージアム周辺で**香北いきいき合衆国**と、**第５回香美市健康まつり**が同時開催されました。

今年で１３回目となる香北いきいき合衆国の行われた芝生広場では、模擬店の販売などが行われ、大勢の人でにぎわいました。

ステージでは、アンパンマンショーや香北中学校吹奏楽部、ティーバンズ、韮生太鼓の演奏、フラダンスショーが行われ、来場者を楽しませていました。

特に、アンパンマンショーでは、ホラーマンが現れ、ばいきんまんとのひょうきんなやりとりに会場は大いに盛り上がりました。

保健福祉センター香北で開催された健康まつりでは、骨密度測定や肺年齢測定を１００人以上が行い、健康状態を確認していました。

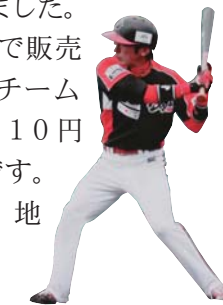
恒例の健康ウォークには５３人が参加し、ダム湖をながめながら美良布地区周辺の約５ｋｍのコースで、心地よい汗を流しました。

写真説明
①アンパンマンショー
②似顔絵コーナー
③健康ウォーク
④かみかみメニュー試食コーナー。かみ応えのあるおかずやおやつの試食が行われました。
⑤お口の健康コーナー。かむ力を測るなど健康状態を確認しました。

ＦＤ生姜を収穫

１０月２４日、土佐山田町植の畑で**高知ファイティングドッグス**の選手が生姜の収穫を行いました。

収穫されたのは、今年の３月に選手が植えつけた生姜で、同チームの設立当初から交流のあった**山藤青果㈲**（土佐山田町前山）が、今春、同チームへ畑１０㌃を提供し、企画がスタートしました。

今後、収穫された生姜は量販店で販売される予定で、パッケージには同チームのロゴマークが入り、１袋につき１０円が同チームに寄付されるとのことです。売り場には選手が立つ機会もあり、地域産業の活性化が期待されます。

収蔵庫完成

１０月１４日、**やなせたかし記念館**に新しい作品収蔵庫が完成し、落成・寄贈式が行われました。収蔵庫は、鉄筋コンクリート造り２階建てで、裏側には**ばいきんまん**が描かれており、延べ約７１２㎡。総工費約２億５千万円のうち、１億５千万円は、やなせたかしさんが負担し、収蔵庫は市に寄贈されました。

稲刈り体験

１０月３日、大宮小の児童が稲刈りに挑戦しました。この行事は、農業の役割や食生活の重要性を知ってもらうことを目的に、体験学習田を管理している**本田地区集落協定**の方の協力により毎年行われています。児童は稲刈りとコンバインによる脱穀を体験し、収穫されたもち米は、大宮小主催の**愛あいふれあい祭り**のもちつきに使われました。

長年の功績をたたえて 市民賞表彰式

１１月３日、第６回香美市市民賞表彰式が香美市役所で開催されました。同賞は、産業・教育・文化・政治・福祉などの分野で活躍、貢献のあった方を表彰するものです。今年は、個人１名と１団体が受賞されました。

黄（こう） 永彦（ながひこ）さん（物部町大栃）７３歳

昭和６０年に大栃診療所に勤務されてから現在まで、地域住民の健康維持や疾病予防に努められました。大栃小学校・大栃中学校の学校医を長年にわたり務められたほか、物部町内で巡回医療を行うなど、医療施設の少ない、物部町内の地域医療に貢献されました。

紫苑流如月会（しおんりゅうきさらぎかい）（土佐山田町秦山町）

同会は、平成元年に結成された創作舞踊の団体（代表＝紫苑如月）で、市内で行われる敬老会やイベントなどに毎年無償で出演し、創作舞踊を通じたボランティア活動により、地域文化の向上に大きく貢献されました。（写真中央＝紫苑如月代表）

マーチングで火の用心

秋の全国火災予防運動期間初日の１１月９日、香美市消防署前で、土佐山田幼稚園の園児がマーチングで、火災予防を呼びかけました。

園児は日ごろの練習の成果を発揮し、旗を使ってのマスゲームや太鼓の演奏を披露しました。

演奏後のセレモニーでは、日ごろの消防任務への感謝の言葉を添えて、園児から署員に花が贈られました。署員からはお礼に園児へ鉛筆削りがプレゼントされました。

超満員御礼 ぜんまい座

１０月３０日、**ちびっこひろば**が開催されました。

この催しは、昭和５３年の国際児童年の年に旧土佐山田町で始まり、伝承遊びや、保育士・保護者により構成される**ぜんまい座**の太鼓や演劇をとおして、親子の交流や親睦を図るイベントで、今年で３２回目となりました。

なかよし保育園で開催された午前の部では、親子工作で金づちの音が園内に響いていました。

午後から中央公民館で行われた**ぜんまい座**の公演は、立ち見客が出るほどの超満員で、和太鼓の演奏・劇・ミュージカルが行われ、園児や保護者からは大きな笑い声や歓声が出ていました。